

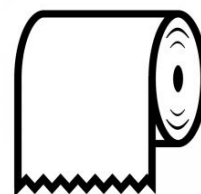
一歩

ゆるみ？ 気持ちの切り替えが下手？

先週から今週にかけて、授業や学校生活のようすを見ると気持ちの「ゆるみ」なのか、体育祭気分のままなのか、だらしない姿、情けない姿が校内で見られます。

1、濡れたトイレトーパー

トイレ下の中庭に濡れたトイレトーパーが落ちていました。学校が荒れるとよく見られる光景です。トイレトーパーを濡らして外に向かって投げている人がいるのでしょうか・・・！？やっている人が3年生かどうかわかりませんが、正しくない物の使い方、環境を汚しても気にしない身勝手さなど残念な姿が見えます。



2、授業や校内で聞こえる「奇声」



体育の授業中にグラウンドから「キャー」「キー」という声が聞こえてきます。運動が楽しいのでしょうか、真剣な授業態度や一生懸命な楽しさの声とは違います。

オジサンは、技術室で他学年の授業をしていましたが、そのような姿を「残念・・・」「地域の人が見たら、大形中学校は変な学校と思われる」「やめてほしい」と言っている人もいました。周りからそう見える姿なのですが、やっている本人は気づいていないのでしょうか・・・。



学習態度の質の低さを感じた残念な姿でした。休み時間中も、奇声が聞こえてきます。落ち着きのなさを感じさせる音です。その後に「やめて～！」という声が続けて聞こえることも・・・。あなたですよ、気づいてますか。

3、ボールを蹴る、片付けで！？

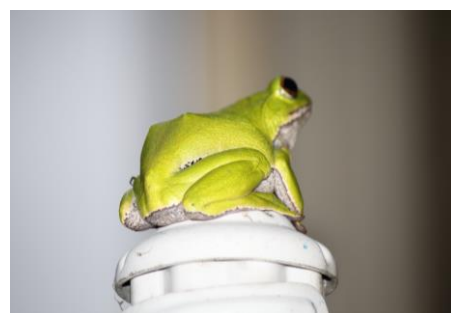
グラウンドでの体育の授業後、片付けでの出来事です。グラウンド倉庫に向かって先生の後ろからサッカーボールが勢いよく飛んできました。蹴ったボールが飛んできたのですが、片付け方を間違っています。蹴ったら誰か(この場合は先生)が拾って入れてくれると思って蹴ったのでしょうか・・・。人のいる方向に思い切り蹴る危険さ、それに気づけない考えの低さ、倉庫方向に転がせば誰かが片付けてくれる甘え、すべてが残念です。



4、非常口から中庭へ

教務室前廊下を教室に向かう途中の廊下は、中庭に面しています。今、廊下の窓から中庭を見ると、きれいな黄緑色のカエルがボイラーを囲むフェンスの支柱のてっぺんにちょこんと居座っています。それを見に行きたい3年生が、開けてはいけない非常口の鍵を開け、中庭に内履きで出ている人がいました。

自分がやりたいと思ったら、約束やルールを無視してやってしまう考えの弱さ、それは気持ちのゆるみが出ている姿です。



暴言・乱雑な言葉

死ね この言葉を校内でも時折耳にします。

この言葉を耳にすると、自分に対して発せられた言葉でなくとも不快な思いになったり、悲しい気持ちになる言葉です。

暴言や汚い言葉遣い、乱暴な行動や行為などは、その人や集団の質やレベルを表します。「死ね」や「殺す」などの言葉が聞こえる集団は、強い者が他者を威圧することが当然の姿としてあり、そう考えている気持ちが表に現れた言葉です。他者の気持ちに気づけない、優しさの欠けた人や集団に見られる言葉遣いです。



他者に暴言や汚い言葉を発する人や集団は、行動も乱暴、乱雑になります。上のところで挙げた行為もその一つです。サッカーボールを蹴り、ぶつかる人がいるかもしれない他者の安全を危ぶませる行為や、片付けた気分である考えも他者に失礼(「無礼」のほうが合っているかもしれませんが)な態度です。トイレトーパーを濡らして投げるのも、考えの著しく不足した行為です。

次に挙げる姿は、死ねなどの暴言やボールを蹴る行為ほど強烈なものではありませんが、気になる行為です。

1、ランチの後、飲み終えた牛乳パックを投げる人

牛乳パックをビニール袋に入れるときに、投げて入れようとする人がいます。投げた勢いで袋が変形して次の人が入れづらかったり、投げたために牛乳が少しこぼれて汚いです。

2、ランチの連絡放送のときに、おしゃべりをやめず放送を聞かない人

放送が聞きにくいです。連絡放送があなた自身に関係なくても、聞こえなく迷惑している人もいます。「自分に関係ないから」と考えているなら、それは他者に優しくしない人です。

3、学校の備品を外へ投げる人

4階の水飲み場にシャボネットは4つ付いています。そのうち1つが付いていませんが、気づいていたでしょうか。シャボネットは下の部分を手で押すと出てきますが、その部分の金属部品がなかったため、外していました。今週、校舎の田んぼ側の道路に落ちていました。自然に飛んでいく物ではありません。誰かが投げたのでしょうか。非常に残念です。

4、専門委員会、清掃をサボる人

自分の役割、仕事に対して、手を抜いている人がいます。

昨日の専門委員会を無断で欠席した3年生がいます(高校の体験入学でいない人ではありません)。清掃で自分の清掃場所を離れ、おしゃべりに行っている人がいます。

誰かがやってくれる他者へ甘えているのでしょうか!?



他にもありますが、このような大小のがんばっている大中学生の学校生活の雰囲気を下げる言葉や行動、何気ないと見過ごしている行為、校舎や備品へのいたずら(?)、ちょっとしたルール違反など、今の大形中学校をよりよくするために取り組んだ方がいいことがたくさんあります。「それくらい」と考え、流すこともできるかもしれません。「上を見たら切りがない」のかもしれませんが、でも3年生のみなさんの多くが、学校生活でがんばっている姿を見ると、『もっともっとよくなりたい』向上心が感じ取れます。

よい状態も段階があります。レベルと言った方がわかりやすいかもしれません。今は大形中学校「ベター」な状態だと思います。より高い「ベスト」と言える状態があると感じています。残念ですが、数少ない場面、ちょっとしたうっかりであっても、普通より下回る言葉遣いや行動があるのも事実です。